

令和6年度第2回図書館協議会（議事録要旨）

日時 令和7年2月21日(金) 午後2時～

場所 豊明市立図書館会議室

出席 委員（8名） 土居、柴田、橋本、原田、野々山、黒田、杉原、鈴木
事務局（3名）

欠席 委員（1名） 尾崎

議題

（1）図書館の基本方針について

資料1 「図書館の基本方針」に基づき説明。

（2）令和7年度図書館事業計画（案）について

資料2 「令和7年度図書館事業計画(案)」に基づき説明。

（3）「豊明市子ども読書推進計画」アンケートの実施について（案）

資料3 「豊明市子ども読書推進計画」アンケートの実施について（案）
に基づき説明。

（4）その他

・令和7年度図書館カレンダー

質疑応答等

（1）図書館の基本方針について 資料1

委員長：主な事業1－①「おすすめ本コーナー」のテーマは誰が決めているのか。

良い企画なので今後も続けてほしい。

事務局：毎月のテーマを会計年度職員と職員がそれぞれ出している。

委員：最近ではブラジル人よりもベトナム人がすごく増えているが、図書館を利用しているのか。また、ベトナム語の本は置いているか。

事務局：外国人はほとんど来館されていないし、登録をする人も少ない。外国語が話せる職員はいないため、電話通訳かスマホでの翻訳になる。ベトナム語の本は少しある。

委員：主な事業2－③高齢者や障害者の方たちに向けてのサービスを実施するとは、どんなことをするのか聞きたい。

事務局：大活字本を新しく買ったり、拡大読書器を置いている。

委員：主な事業4－②図書館のおはなし隊は、小学校にボランティアが来て月2回程おはなし会をやってくれている。ありがたい活動だと思っている。継続してもらいたいのだが、どう依頼するのか。

事務局：各施設から図書館に依頼書を送ってもらい、図書館とボランティアで調整・検討して回答する。

(2) 令和7年度事業計画(案)について 資料2

委員：ナイトツアーというのは具体的にどういうものか。

事務局：ハロウィン時期に「英語でおはなし会」を行い、その後、図書館内を真っ暗にして、職員が提灯を持って先頭に立ちナイトツアーを行った。グループを作り、1階と2階を廻る。通常、絶対に入れない閉架書庫も見学してもらった。

委員：本の福袋は、友人が袋の中に何の本が入っているかわからない、自分だったら絶対借りないなっていう本が入っていて、それを家に帰って開けて、新しい本との出会いがとても楽しくてしょっちゅう借りていたと言っていたが、そんなに本好きな人が面白いと思うのだったら、今後に行く予定はあるのか。

事務局：図書館が休館していた時に、自分で本が選べないため実施した。本当に好評だったが、あれだけの本を並べて置く場所が無く、何かの機会にとは思いますが、継続するとしても、今年度の夏休み期間の「夏のセット本」のような単発的な形になる。

委員：催事(7)朗読会&朗読講座で、朗読講座の受講人数が少なかったのもう少し人数を増やして朗読講座を数回やってほしい。子ども達向けの読み聞かせとはまた違った朗読講座も勉強したいと思う方もいると思うので。

事務局：図書館として朗読サークルがないのはやはり弱いと感じている。朗読会と朗読講座を行い、講座の受講生から朗読サークルが生まれ、これから自分達の朗読の技を磨き、新しい人を受け入れて自分達で育っていけるように目指していく予定だ。

(3) 「豊明市子ども読書活動推進計画」アンケートの実施について(案) 資料3

委員：案2だと、対象者が小学校2・5年生、中学校2年生のため、市民アンケートでその3学年対象の家庭をピックアップするのは数が少なくなりすぎて、過去との比較は難しいと思うので、案1の市内学校でQRコードでアンケートに答えるのならそれほど負担ではないと思う。多分小2の子どもでも問題なくできるが、文字にルビは必要。過去と比較するなら、ある程度の個数がないと意味がないと思う。

事務局：前は3学年だったが、市民アンケートに移行するのか、まだ調整ができておらず、迷っていた部分もあったので意見をいただきありがとうございました。

委員長：今回は2年生と5年生のみになっているが、前は4年生も入っていたので、決定事項ではないのであれば4年生も入れてほしい。

委員：公立の保育園だけでよいのか。今は民間が増えて、前回より母数が減る気がするが、そこで良ければそのまま公立のみでもよい。

委員：細かいことになるが、アンケート内の言葉で一般の人が理解しづらい「ヤングアダルトコーナー」等があるので、わかりやすい配慮が必要では。

事務局：いただいた意見を参考に、もう一度検討します。